

なかしゅんべつ

2012

4

No.411



目次

女性部総会……………	2	わが家のアイドル……………	11
中春別小・中学校卒業式	4~5	ミルク王国オープン……………	13
みらい塾レポート……………	6~8	生乳課情報……………	14
営農対策情報……………	9	理事会の動き……………	16
新しい仲間のご紹介……………	10	沖縄県酪農協導入追跡調査……………	17

女の子だけの6姉妹。
仲良し家族の牧野家取材しました。

第38回
中春別農協女性
部通常総会

親睦・各勉強会を計画し、 女性の視点で農業経営に参画



J A中春別女性部の第38回の通常総会が3月8日、農業者団地センタートレーニング室で開かれました。総会は畠山部長の挨拶から始まり、農協から小湊組

議長、酪農対策協議会望月会長から祝辞をいただきました。議長には木原幸恵さん、山本まり子さんが選出され、平成23年度事業報告・収支

決算、平成24年度事業計画(案)・収支予算(案)、会費賦課徴収、平成24年度活動方針などが可決承認されたほか、役員改選における新役員の選出が行われました。24年度事業では引き続き自己スキルアップのための各勉強会・講習会、部員間の交流が出来る場の提供、また、女性からの視点で農

業経営に参画していきたいと考えております。

新役員は次の通りです。

- | | |
|-----|----------------------------------|
| 部長 | 畠山 友子 |
| 副部長 | 斉藤 道子 |
| 理事 | 浮川 優子
佐藤 清美
田中真由美
南澤 順子 |
| 監事 | 永野真佐子
北澤真由美 |

女性部では加入者を募集しています。同じ酪農という仕事をもつ女性として、交流・意見交換できる仲間を女性部を通し見つけていただければと考えています。やりたいことがある方、息抜きしたい方、新しい仲間がほしい方、自分にとって必要だと感じた行事に参加していただき充実した日々を過ごしていただくことを望んでおります。

加入に関する詳細は農協女性部事務局へお気軽にご連絡ください。

J A根室地区女性協議会
第56回通常総会

J A根室地区女性協議会の第56回通常総会が3月27日(火)、根室農業会館で開催され各農協から女性部代議員ら関係者が出席しました。

総会では、平成23年度事業報告並びに収支決算、平成24年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の設定、平成24年度会費の賦課徴収法が、満場一致にて可決承認されました。

また、役員改選は次の通りです。

- | | |
|-----|---|
| 会長 | 吉田ゆき子
(J A標準) |
| 副会長 | 畠山 友子
(J A中春別) |
| 理事 | 渡辺 広美
(J A計根別) |
| 監事 | 伊藤 邦子
(J A道東あさひ)
熊谷 幸子
(J A標準) |

区女性協議会幹部部員研修会が開催され、ホクレンジョイライフ商品の試食と、「美と健康ミニ講座」と題し、岐阜アグリフーズ(株)プロハープアドバイザー 三浦紀子氏を講師に招き講習会が開催されました。三浦さんのユニークな話に会場から笑いがあふれる講習会となりました。



女性部代議員が各農協から集い、 事業計画を検討・承認

平成24年度J A根室地区女性協議会幹部部員研修会

「草地更新・維持管理」の勉強会を開催

青年部（金子琢哉部長）では、根室農業改良普及センター・坂口哲也氏を講師に招き、「草地更新・維持管理」についての勉強会を、2月21日（火）北平系会館において開催いたしました。

初めにリード・シバムギ・ギンギシなどの特徴や用途に合わせた除草剤の活用、また土壌内での窒素、



リン、カリの比率別での草地の変化についての説明があり、土壌内成分の重要性についてスライドを使いわかりやすく

教えていただきました。

次に完全更新や簡易更新についての説明があり、更新方法やコストなどについて説明いただきました。

雪解けを迎えこれから草地のメイン時期になりますが、今回の勉強会を活かし、これまでよりもよい粗飼料生産が実現できるよう、また普及員に負けないくらい草地マニアになれるよう頑張っていきたいと思います。

参加されました皆さんお疲れさまでした。

国営環境保全型かんがい排水事業に係る説明会及び施設要望聞き取り調査

去る3月26日（月）に農業者団地センター2階トレーニング室において、



平成24年新規事業着手に向け、建設部

による国営環境保全型かんがい排水事業に係る、説明会が開催されました。また、28～30日の期間において施設要望の聞き取り調査を実施しました。

当事業では、スラリーストア施設の老朽化による破損・破裂のおそれがある施設への補助事業となり、事業実施期間は1期（24～34年）2期（30～40年）3期（35～42年）となっております。負担額は国80%、道15%、組合員5%となっております。

また、当事業で水道管の改修工事も行うとの事であり、ありますので、組合員各位におかれましてはご理解・ご協力の程宜しくお願いいたします。



また、当事業で水道管の改修工事も行うとの事であり、ありますので、組合員各位におかれましてはご理解・ご協力の程宜しくお願いいたします。



6年間の思い出を胸に 中学校へと進学

去る3月23日(金)中春別小学校の卒業式が行われました。

卒業生は男子12人、女子11人、計23人。校長先生から一人ずつ「おめでとう」と卒業証書を受け取り、それぞれお父さん、お母さんに感謝の言葉とこれからの抱負と共に卒業証書を手渡しました。

卒業生・在校生お別れの言葉では卒業生と在校生が向き合い、在校生からは一人ひとりに学校生活での思い出や感謝の言葉が送られ、気持ちのこもったメッセージに涙をぐっとこらえる卒業生の姿が見受けられました。これからの中学校生活に期待を寄せて6年間過ごした中春別小学校を巣立って行きました。

れに旅立ちました

中春別 小学校卒業式



第45回 卒業証書授与式



学び舎をそれぞれ

中春別 中学校卒業式

これからの飛躍に期待をこめ

去る3月14日(別海町立中春別中学校で卒業式が行われ、それぞれの想いを胸に3年間通い続けた中学校を後にしました。

卒業生は15人。家族の方や先生、在校生に見守られながら一人ひとり卒業証書を受け取りました。

在校生を代表し森隆寛くんより「いつも先頭に立って引っ張ってくれた3年生。学校行事では楽しく盛り上げてくれ、僕たちは3年生から明るさと行動で示すことを学びました。これからは僕たちが中春別中学校を盛り上げ、伝統を引き継いでいきたいと思えます」と送辞が述べられ、3年生との学校生活や部活の思い出などを振り返りました。

卒業生答辞では竹田昌矢くんより「クラスみんなで過ごす毎日が僕にとって大切な思い出です。今度みんなで会う時には一人前になつていきたいです」と別れの寂しさを語り、卒業生一人ひとりに先生への言葉では涙で言葉を詰まらせる場面が見受けられました。

最後には卒業生と在校生が向かい合い式歌を精一杯斉唱し、在校生、卒業生とも涙の卒業式となりました。

卒業生の皆さんおめでとうございます。巣立ち行く一人ひとりの今後の飛躍を期待しております。



第3期 みらい塾

受講生の終了レポートを紹介します

先月号に引き続き、平成23年度みらい塾を終了されました受講生の終了レポートが寄稿されましたので掲載いたします。

みらい塾を終えて



畠山 純一

全部の部分を理解することが出来ませんでした。どの課がどんな仕事をしていて、困った時にはどの課に相談したらいのか、など将来的に役に立つ話が聞けて良かったと思います。

乳を搾って稼いでいる上で興味深かったのが、乳質

乳価の格付け、自主規制に

ついてです。我が家は基本的に体細胞10万以下、生菌

数0.1万以下を維持している

ので、あまり気にしたこと

とがありませんでした。し

かし、農家によっては、体細

胞数30.4万以下にするより、

30.5万以上で徴収金払って

ても、その分乳量を出してい

れば儲かる計算になるのが、とても不思議でした。乳質改善を目指す体制としては、あまり納得出来ませんでした。

繁殖や疾病、飼料給与など飼養管理に関しては、基本的に学生時代に勉強した

ことが多く、復習のような感じでした。やはり基本的なことこそが大切だと改めて思いました。しかし、営農計画書や農業簿記も学生時代に勉強したはずが、ほとんど忘れており、将来に向けて改めて勉強し直さなければと思います。

草地に関して、我が家では長い間草地更新をしていないので草の栄養価が低く、濃厚飼料で補っているのが現状です。また、草自体も足りない

ので他の農家からロールを買っています。草地の改善によって、栄養価の高い粗飼料の生産、収量の確保

などが目指せるため、また良質な飼料給与は、乳の生産、繁殖と全てに繋がっている

ので、我が家の改善しなければならぬ点として、話を聞くことが出来て良かった

です。

みらい塾の中では視察も多く、農家の他にも、酪農検

定検査協会、ジェネティクス北海道、雪印なかしべつ工場などに行きました。農家のそれぞれ優れている点、施設や設備、草地の生育、他にもポディコンディションスコアの勉強などもさせてもらいました。施設更新などの参考にしたいと思います。

酪農検定検査協会は、当然利用することも多く、その中を見ることができたのは貴重な体験になりました。ジェネティクス北海道は、残念ながら施設内を見ることが出来ませんが、性別別精液、F1、黒毛和種などジェネティクスならでは話を聞くことが出来ました。雪印なかしべつ工場にも入ったことがなかったため見ることが出来て良かったです。

視察研修は千葉県、成田ゆめ牧場と茨城県の美野里酪農協同組合の組合員牧場2件を視察させてもらい



ました。成田ゆめ牧場は観光牧場となっていて、牛以外にも色々な動物やレジャー施設などが充実していました。時間があればもう少し観て歩きたかったです。美野里酪農の方では、北海道と本州の農家の違いを見ることが出来ました。粗飼料は基本的に買うものだと言うことに驚きました。そのため自給飼料生産は主にデントコーンで、視察した1

今回、僕がみらい塾に参加した理由としては、自分の家の経営に役に立てる話が聞けて、家の経営に直接関わらないことでも、知識として知っておいて絶対にプラスになると思ったからです。また将来、父の後を継ぎ、この中春で農家をやっていく上で、多くの人を知ることが出来る、多くの人に顔を知ってもらえる良い機会になるのではないかとということに参加しました。

最初の頃は、農協の部署に

関しての説明が多く、実際に自分が利用するのは金融と

店舗しかないの、知らない

ことばかりでした。課が多く、

件目の木名瀬牧場は50頭(搾乳牛40頭)に対して15ha、2件目のパイオニアファームでは650頭(搾乳牛450頭)に対してなんと60haしかないと言うのも、自分達との大きな違いでした。他

みらい塾 修了レポート



奥山 明範

にも牛の北海道預託をしていて、片岡牧場で育ったという牛もいました。こういった研修でない限り、なかなか道外に出て、さらに本州の農家を見ることは出来ないで、非常に楽しかったです。

しての知識の取得や他の農家さんに行き牛舎を見させていただきましたが、どれも自分の使いやすいように工夫をし、牛の管理をしやすくしていました。

農協業務説明では、各部署の部長さん、課長さんがわかりやすく内容を説明してくれました。

根釧農業試験場では、牧草の種類や見分け方を現地視察を交えながら教えてもらいました。今までは見分け方を知る機会がなかったもので、知ることが出来て楽しかったです。土壌のことや植生、牧草の種類など様々なことを3日間かけて教えてくれました。

雪印なかしべつ工場やジエネテイクス北海道の視察は、自分達に直接関係する場所なので興味のある話を聞け

最後に、今回みらい塾に参加して良かったと思います。こういった機会がなければ聞けない話や直接見られないものばかりでした。一年間みんなと一緒にやってきた中で、それぞれの考えがあり、

てよかったです。ジエネテイクス北海道の交配プログラムにも興味を持ちました。

他の農場視察では、中春別地区の高橋牧場さんに行きフリーストールを見せてもらいました。自分の家もフリーストールなので見ていて参考になりました。

みらい塾の途中で例のお見合い企画があり、みらい塾からも2組のカップルができました。まあ、お幸せに。:

みらい塾に入講しているという覚えることがあり大変でしたが、同期の仲間と一緒に一年間学ぶことができ、仲間同士で話し合い意見や質問をしながら、分からなければ講師に聞き理解していく。分からないことばかりの自分でしたが、この一年間で得た知識はこれから経営

とても良い刺激になりました。そして何よりも楽しかったです。今後に向けて、自分の中で大きなプラスになったと思います。講義をしてくれた、視察をさせてもらった、みらい塾に携わって

者になる為に必要なことばかりだったので、教えてくれた講師の皆さんに感謝しています。

これからは、みらい塾で学んだことを実際に活かし、酪農家として一歩ずつ前に進んで行きたいと思っています。後継者として経営に携わっていくにあたってまだまだわからないことがたくさんあるので、少しでもいろいろなことを吸収し、経営者になるための基礎をしっかりと築いていきたいと思います。

最後に、みらい塾に関わった皆さんと、一年間忙しい中みらい塾に行くことに協力してくれた家族に感謝しています。まだまだ未熟ではありますが、少しずつでも前に進んでいきます。これからも皆さんにいろいろと指導してもらおうとすることがある

れた皆さん本当にありがとうございました。



と思いますが、その時はよろしく願います。

みらい塾を終えて



竹林 政志

みらい塾に入った当初、

実家に就農してまだ半年も経っていない時だったこともあり、周りには知らない人も多くて私は少し緊張しながらのスタートだったと思います。みらい塾の講義は農協組織のそれぞれの概要の講義から始まりました。

農協がどういう組織なのか、どんな部署があるのか、どんな業務を行っているのか、どんな人達がいるのか、普段の仕事では関わる存在ではなかったが何もわかっていなかった。この講義を受けて農協の組織の内容を知ることが出来て良かったです。

農協組織の講義の他に牛の基本的な飼養管理や乾乳管理、繁殖や疾病関係、草地の植生、営農計画書の作成や農業簿記についてなど酪農を行っていくうえで必要な知識をいろいろ学んできました。

その他に農家視察、酪農検定検査協会や雪印乳業、ジェネテイクス北海道等の見学など普段なかなか見ることのない場所にも行き、自分の目で感じて感じてもらった。その中で農家視察については、自分の家でのやり方と違う管理の仕方や施設を見るのが出来たので、自分の家でやり方の改善点を考えるきっかけにもなりました。他に、いつも牛乳の検査をしてもらっている酪農検定検査協会では、実際に乳成分測定機で乳成分の検査の

仕方や様子を見ることが出来る、どんな風に検査をしているのかが実際にわかって良かったと思います。

酪農は一つとして同じ日ではなく、日ごとに牛の状態や環境は変化しています。状況に応じて臨機応変に対応していかなければならなく大変な仕事ではあります。今回学んだことを活かして日々の作業に反映できなければいいと思います。1年間のみらい塾を終えて、酪農をやっていくうえで様々な知識を学ぶことが出来ました。さらに個性的な

仲間達に出会い、共に楽しく学べて、とても充実した良い時間を過ごせたと思います。

最後にみらい塾の講座に時間を割いてくれた農協の関係者の方々、普及センターの方々、獣医師の方々、視察させていただいた農家の方々、その他各関係機関の方々、1年間いろいろと教えていただきありがとうございます。今回学んだことを踏まえて、これからはより一層酪農をがんばっていききたいと思えます。

平成23年度
みらい塾レポート



芳賀 守

今回みらい塾に参加した理由は、今まで仕事をしながら農協の業務に関する大雑把にしか分かってい

なかつたので、農協のことを詳しく知る為には良い機会だと思いましたが、3期生として一年間受講して、各課の業務内容や、こういう時は何処に聞けば良いか、どうしたら良いか等、しっかりと時間をとって学べたのでとても勉強になりました。

第3期では全22回と過去最多回数でしたが、個人的にはもう少し回数を増やして、もっと深いところまでやりたいと

思いました。今まではあまり農協に行く事は少なかったけど、これからは気になる事や知りたい事が有れば、農協職員との交流も踏まえて農協に行く機会を増やしたいと思っています。

他にも、地区内の組合員さんの牧場や育成牧場、北海道酪農検定検査協会、雪印乳業なかしべつ工場、ジェネテイクス北海道道東事業所、中春別マシセンター等、

視察も多く有り参考になりました。これからは経営に役立つような知識を増やして頑張っていきたいと思えます。

研修では、片岡君の牧場と取引のある茨城県の美野里酪農協同組合の朝倉組合長さんの農場に視察に行きました。茨城の農場ではこっこの事情と違い、餌の違いや飼いやり方など、こっちは絶対できないやり方を見るのができ、勉強に

なりました。朝倉組合長さんや美野里酪農の職員の話聞きながら自分なりに考えていました。

研修が終わる、これから先自分の家の経営を自分でやるようになったら、より良い経営を目指して頑張っていきたいと思えます。

営農対策情報

根室農業改良普及センター

早めの放牧開始が重要!

舎飼期から放牧期への移行は、早めの準備でスムーズに行いたいものです。ちよつと早めの放牧開始が乳牛管理と放牧地の管理にも重要です。

早春「ならし」が重要



1. 早期の放牧で「ならし放牧」と「放牧草の伸びすぎ」防止を実現しよう!

ならし放牧は、乳牛を外気温に馴らすためと、第一胃内の微生物をサイレージなどの貯蔵飼料から放牧草に対応させるために、短時間に制限した放牧を行います。

す。

期間は、初産牛などの放牧未経験牛で2週間〜1ヵ月程度、経験牛では10日間程度が必要です。このため、草丈10cm前後の草を舐める程度の放牧草からスタートし、採食量が徐々に増加するようにします。

短い草丈でのならし放牧の開始は、放牧草のスプリングフラッシュを抑制し、採食されずに伸びてしまう不食過繁草を増やさず、放牧地の有効活用につながります。

管内A牧場では、例年の5月中旬から5月上旬に10日早く放牧を開始したところ、放牧地が有効に活用され、放牧期間の乳量が例年

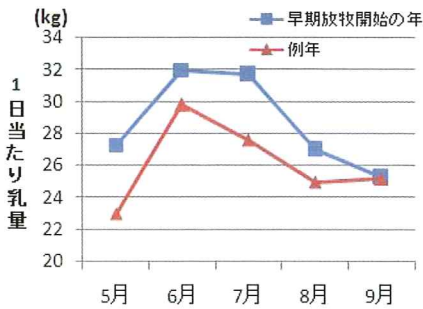


図1 A牧場の乳量推移(乳検データより)



ならし放牧中は、牛舎やパドックで粗飼料も十分に給与する必要があります。

より高く維持されています(図1)。

ならし放牧期間は、放牧草だけでは十分な摂取量とはならないので、牛舎内やパドック等で粗飼料を充分給与して、乾物摂取量の確保に努めます。また、採食量の向上には飲水は欠かせません。十分に水を飲める環境が必要です。

2. 放牧後の施肥も検討しよう!

放牧開始が早かったり、

放牧地の施肥時期と施肥回数

施肥回数	5月上旬	6月下旬	7月下旬	8月下旬	備考
1		○			スプリングフラッシュ終了後
2	○		○		放牧開始時期の早い牧区
		○		○	放牧開始の遅い牧区
3	○	○		○	放牧開始が早く転牧の多い牧区

注) 均等施肥する時は、1回当たりの窒素施肥量3kg/10a程度を上限として施肥回数を決める。

(北海道施肥ガイド 2010)

転牧回数の多くなる牧区は、早春の肥料散布でしっかりと草量を確保しましょう。
しかし、放牧開始の遅くなる牧区などは、春のスプリングフラッシュにより、不食過繁草が多くなる可能性があります。見ながら転牧している合間を縫って施肥を行うことも検討してください。施肥後の休牧期間は7〜10日間程度必要です。



新しい仲間のご紹介

豊原地区

篠田 翔司さん(28歳)

照美さん(28歳)

美明ちゃん(4歳)

美里ちゃん(2歳)

酪農をするのが夢で、 今後は無駄のない経営を

豊原地区中央区農事組合・

旧藤崎英次さん跡地に、篠田翔司さんが新規就農されたので紹介します。

「酪農をやりたいと思ったのは中学3年生の頃でした」そう語ってくれた岐阜県出身の篠田翔司さん。奥さんの照美さんと長女の美明ちゃん、二女の美里ちゃんの4人で2月13日、藤崎さん跡地へと引っ越してきました。翔司さんは高校の学校見学の時、学科の説明を聞いているうちに酪農家の仕事に魅力を感じ、岐阜県農林高校へと進学。卒業後は北海道へ来て、中春別酪農ヘルパー利用組合に就職。その後、ギガファーム、研修牧場へと酪農に携わる仕事をしてきました。就農のきっかけは「独立して酪農をやりたいからです」と話していただきました。

2007年に結婚し美明ちゃん



やんが誕生。「酪農をやりたいと聞いたのは結婚してからです。好きな仕事をやっても良かったので不安はなかったです」と話してくれた照美さん。育児をしながらも研修牧場で一緒に酪農の仕事を学び、就農に至りました。「4月から分婉ラッシュです」一日中牛舎で仕事をしているという翔司さん。最後には「無駄のない経営がしたいです」とこれからの抱負を語っていただきました。

明るく・希望がある名前をつけました

今月のアイドルは豊原地区の牧野家にお邪魔しました。

6人姉妹の長女は4月から別海高校に進学するあかりちゃんです。性格はおっとりしてマイペース。家では小説を読んだり5歳の頃から習っているピアノを弾いたりして過ごしています。

夢中になると4時間も弾き続けることも。「ピアノが好きというか楽器が好きです」と話すあかりちゃんは、友人とバンドを組んだときにはお父さんにギターを習い練習しました。「高校でもバ

ンドを組みたい」と高校生活を楽しみに話すあかりちゃんでした。

二女のひかるちゃんは、家事をこなすしつかり者。中学校ではバレー部に所属し、キャプテンを務めています。家では妹のお弁当やゆめかちゃんの離乳食を作ったりとお母さん役をこなし、姉妹のなかでは頼れる存在。そんなひかるちゃんの夢は調理士。「料理するのが好きなので！」と将来の夢を語ってくれました。

三女のひよりちゃんは、姉妹の中で一番おとなしい子。牧野家にはたくさんの本が置いてしまうほどの量。そ

たくさん散らかっていて、お母さんに注意されることがあります。そんなひよりちゃんは何事にも動じないタイプ。落ち込むこともあるけど、立ち直りが早い明るい女の子です。

四女のあさひちゃんは姉妹で一番優しく、思いやりがある子。誰かが泣いているとすぐに寄り添い、励ますことのできる子です。マイペースな一面もあって、家でお手伝いをよくさぼるのもあさひちゃん。テレビを見て大工さんに憧れたり、ゆめかちゃんが産まれてくるのを見て、助産師さんか看護師になりたいと目を輝かすあさひちゃんです。

五女は一番活発な女の子のかれんちゃんです。豊原保育園を卒業し、今年4月から通うのを楽しみにしていた中春別小学校へ入学します。家ではゆめかちゃんと過ごし、テレビを見て踊ったり遊んでいるといいます。最近ではお友達とECCに通っているの、英語で自己紹介をしてくれました。「将来はサッカー選手か動物園の飼育員さんになりたい」と話すかれんちゃんです。六女のゆめかちゃんは愛想のいい可愛い子。人見知り

しなくて取材中はずっとニコニコしていて、笑顔が絶えません。最近言葉が話すようになり、困った時には「パパ！」って助けを求めるといいます。ゆめかちゃんの得意なことは嘘泣き。得意になったのもお姉ちゃん達が教えたから。家族みんなの注目を集めるゆめかちゃんです。

「子供たちの名前は明るく希望がある名前をつけました」そう話してくれた修二さん。「ただ女の子ばかり続くとは思っていなかったです。かれんの名前はあかりが可愛い名前という理由で付けて、ゆめかの名前は候補の中から多数決で決めました」とさおりさん。家ではみんなが仲良し！けれど、ゆめかちゃんの取り合いで喧嘩が起ることもしばしば。：。去年の2月には修二さんの妹の結婚式があり、家族全員で3泊4日東京に泊まりました。「ディズニールンドが楽しかったよ！」とかれんちゃんが思い出を話してくれました。

最後には両親から「健康で素直に育って行ってもらいたいです」と子供たちへの思いをお聞きすることが出来ました。当日は取材のご協力ありがとうございました。



豊原地区

父・牧野 修二さん 母・さおりさん
 長女・あかりさん 二女・ひかるさん
 三女・ひよりさん 四女・あさひさん
 五女・かれんさん 六女・ゆめかさん

んな本達を読みつくしてしまおうほどの量。そのなかで、読書大好きだといっています。夜寝る前には読書をするので、ある日気がつくとなつくとベットの横に本が

●【修了証書授与式挙行】

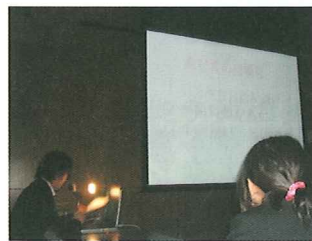
3月15日(木)に本校において第39回修了証書授与式が挙行されました。今年度は7人が在校生・教職員・来賓の皆様に見送られ2年間の課程を修了しました。修了生代表の佐々木克典さんは「専攻科では日本の酪農の現状と酪農人としてなすべきこと、そして仲間の大切さを学んだ。ここで蓄えたものをこの地で芽吹かせ、実らせて、前へ進みたい。」と堂々と答辞をしました。(文責:加瀬 利憲)



第39回修了証書授与式

●【基礎研究発表会実施】

3月19日(月)に基礎研究活動発表会が実施されました。7人の1年目学生が1年間の自家経営について繁殖成績、乳量乳質、土壌分析の結果などをまとめ発表しました。学生達からは、「今回の発表で、改善すべき点が明確になった」「他の学生と比較が出来、またお互いに指摘しあえるようになった」と様々な声がありました。この研究結果を、今後の経営改善に生かすきっかけにしてほしいと希望します。(文責:菊地昭吾)



基礎研究発表

●【農業特別専攻科とは?】

農業特別専攻科とは、自家で働きながら学校で農業の理論を学ぶ課程です。このような課程は現在全国に5校しかありません。本校では牧草の収穫時期には家で実践を、春・秋・冬は学校に通学して理論を学びます。また、登校時間は10時45分から14時30分までとなっていますので、毎日朝夕の仕事ができるようにカリキュラムが組まれています。酪農専門科目は土壌・牧草・乳牛飼養・乳牛繁殖・経営等の授業を開講しています。また、農業関係機関の専門家(獣医師・普及指導員など)の講義もあり、地域で起こっている問題や最新の農業情勢を学ぶことができます。2年目学生には海外酪農研修(選択授業・ニュージーランド)があり、毎年数名の学生が出発しています。この研修では約2ヶ月間1人1農場で実習を行いますので、酪農に対する



牧草分析実験

幅広い見識を養い、人間性が高まる研修となっています。また、2年目の学生全員には修了研究活動(必修・大学の卒業研究のようなもの)があり、自家の詳細な経営概況やこれからの課題について理解を深め、問題を解決する力を身に付けます。このように本校専攻科は地域に密着した教育と資格取得(家畜人工授精師等)を含めた幅広い教育を実践していますので、興味のある方は是非ご来校ください。

(文責:加瀬 利憲)

【経営科・専攻科】町民向け報告会を実施

2月25日(土)、別海町マルチメディア館で本年度の活動報告会を実施しました。



海外研修の報告をする生徒5人

昨年度までは、酪農経営科の東北道実績発表大会に出場した4発表のみの報告会でしたが、3回目となった今年度は、農業特別専攻科で青年農業者会議に出場した2発表、さらに町の補助を受けた酪農経営科のヨーロッパ研修、農業特別専攻科のニュージーランド研修、1年生の進路選択に役立てるために実施した京都大学等の視察についても、報告を行いました。

この日は、33人の町民の方が来場し、「高校生がこんな活動をしていることを初めて知りました。」「継続してやってほしい」と励ましの言葉をいただきました。(文責:藤井隆史)

【酪農経営科】農業クラブOB会入会式

2月29日(水)、卒業式より一足早く、農業クラブOB会入会式が本校体育館で行われ、卒業生16人が新たにOB会に加わりました。

入会式では、安部政博会長より「課題は身近な所にある。疑問を持ち、考えながらこれから頑張ってほしい。」と激励の言葉をいただき、新入会員を代表して伊藤真幸が「これまで農業クラブ行事で支えてもらい感謝しています。これからは少しでも力になれるよう頑張ります。」と決意を表明しました。

【酪農経営科】こんな資格を取得!

【酪農経営科】こんな資格を取得!

今年度酪農経営科を卒業した生徒は次のような資格を取得しています。最も多い生徒は8つ取得しました。

【情報処理技能検定】3級10人、2級9人

【日本語ワープロ検定】3級1人、準2級1人、2級1人

【プレゼンテーション作成検定】3級2人

【日本農業技術検定】3級8人

【ガス溶接・アーク溶接】ガス12人、アーク11人

【食品衛生責任者】16人 【簿記検定】3級3人

JAグループがおくる最大イベント

根室管内<特選中古農機・自動車を多数展示!!>

アルーダべつかい・中春別

オープンフェア



●とき 4月**25日(水)**・**26日(木)** 10:00~15:00(両日とも)

●ところ **道東あさひ農協 別海整備工場**

別海町別海緑町119番地8 ☎(0153)75-2101

アルーダべつかい常設展示会場

系統オリジナル農機もせい揃い!

成約は先着順です。購入希望者多数の場合は抽選となります
ご購入の際には、本人確認のため身分証明となるもの(免許証等)を提示していただきますので、ご持参ください。

**部品・副資材も
同時展示!**

**25日・26日
そば無料提供**

数量限定

**25日12:30~(予定)
ご来場者全員参加できる!**

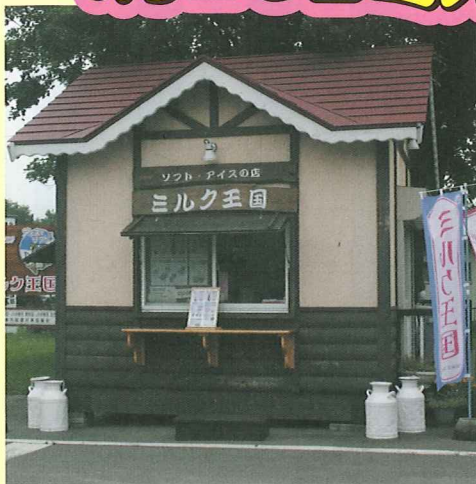
ビンゴゲーム大会

景品
多数!

みなさまのご来場をお待ちしております

根室管内農業協同組合・ホクレン

4月26日ミルク王国オープン



マンゴー味・ココナッツ味も新登場!

4月26日(木)よりミルク王国の営業を始めます。別海町の牛乳をふんだんに使用したソフトクリームで、当地区の生乳も使用しています。「甘すぎず、サッパリとした味」子供からお年寄りまで幅広くご好評いただいております。

商品は、ソフトクリーム・アイスクリーム・シェイクなど豊富なメニューを取り揃えております。また、今年より新商品としてマンゴー味・ココナッツ味などのソフトクリーム数種類を週替わりで販売いたしますのでご賞味ください。



- 営業期間 4月26日~10月上旬を予定
- 営業時間 4月・5月・9月・10月は午前10時から午後5時まで
6月~8月は午前10時から午後6時まで
- 毎週木曜日は機械洗浄のため、通常営業時間より1時間早く閉店となります。また、悪天候も閉店とさせていただきますのでご了承願います。



平成24年3月31日現在

生乳課情報

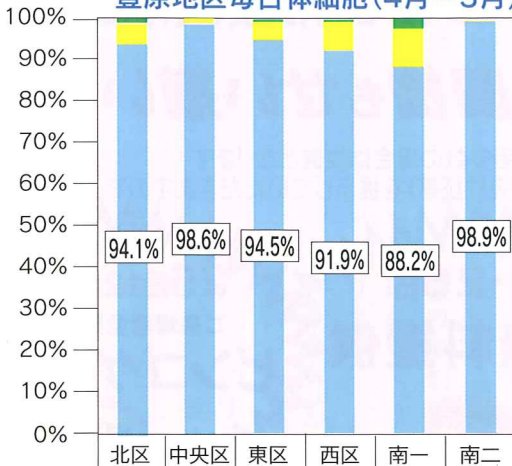
生乳汚染事故を無くそう!

- 抗生物質混入事故……JA中春別発生件数 1件 管内では 8件の発生です。
- 生菌による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。
- 異物混入、異臭、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件です。
管内では 0件です。

自記温度計の蓄電池の交換について

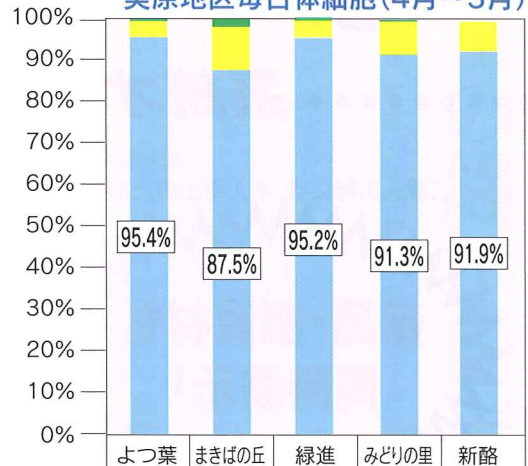
ポジティブリストでの生乳温度管理の記録をしている機器です。
電池交換にご協力お願いいたします。

豊原地区毎日々体細胞(4月～3月)



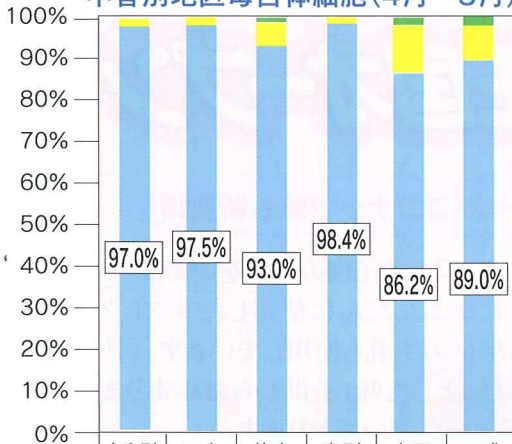
■ 50.5万以上	0.2%	0.1%	0.2%	0.3%	0.3%	0.0%
■ 40.5~50.4	0.9%	0.1%	0.8%	1.0%	2.4%	0.1%
■ 30.5~40.4	4.8%	1.2%	4.5%	6.8%	9.1%	1.0%
■ 30.4万以下	94.1%	98.6%	94.5%	91.9%	88.2%	98.9%

美原地区毎日々体細胞(4月～3月)



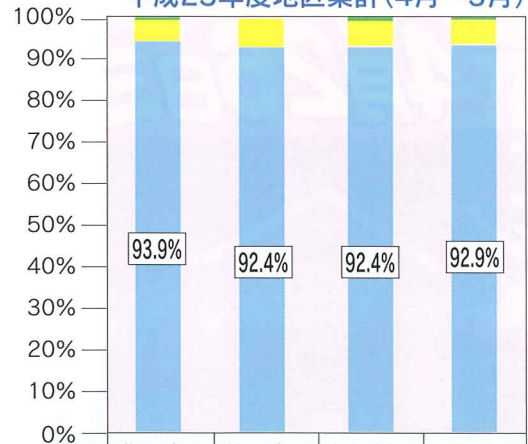
■ 50.5万以上	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.0%
■ 40.5~50.4	0.7%	2.2%	0.6%	0.6%	1.0%
■ 30.5~40.4	3.7%	10.2%	4.0%	8.0%	7.1%
■ 30.4万以下	95.4%	87.5%	95.2%	91.3%	91.9%

中春別地区毎日々体細胞(4月～3月)

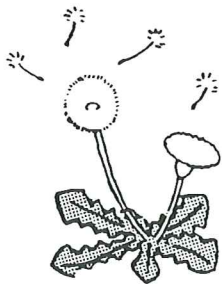


■ 50.5万以上	0.0%	0.2%	0.3%	0.1%	0.4%	0.5%
■ 40.5~50.4	0.5%	0.2%	1.2%	0.0%	2.2%	2.0%
■ 30.5~40.4	2.5%	2.1%	5.5%	1.5%	11.2%	8.5%
■ 30.4万以下	97.0%	97.5%	93.0%	98.4%	86.2%	89.0%

平成23年度地区集計(4月～3月)



■ 50.5万以上	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%
■ 40.5~50.4	1.0%	0.9%	1.2%	1.0%
■ 30.5~40.4	4.9%	6.6%	6.1%	5.9%
■ 30.4万以下	93.9%	92.4%	92.4%	92.9%



パパロアケーキ

粉ゼラチン ----- 15g
 水 ----- 大さじ4
 砂糖 ----- 80g
 卵黄 ----- 3個
 牛乳 ----- 300cc
 バニラエッセンス ----- 少々

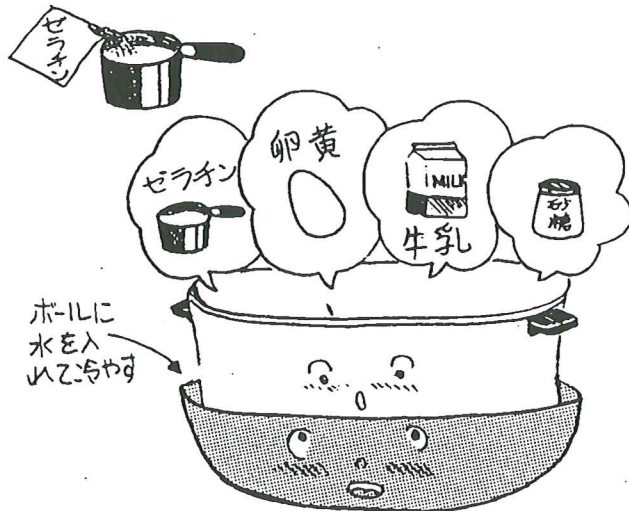
卵白 ----- 2個
 カステラ ----- 40g
 モモ(缶詰) ----- 1/2個
 バナナ ----- 1本

ケーキ型1個分

飾り用(生クリーム、さくらんぼ等)

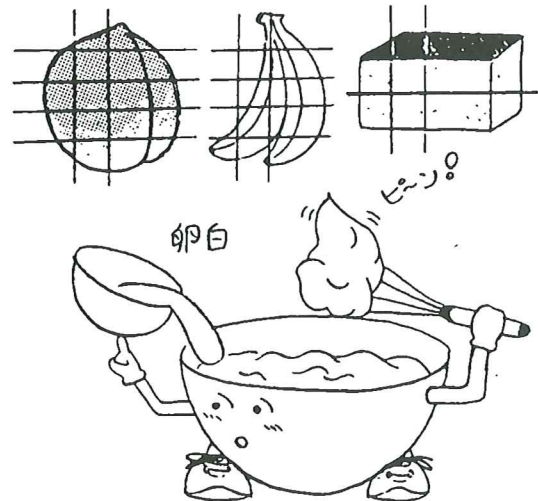
1

ゼラチンは分量の水を温らせておく。鍋にゼラチン、砂糖、卵黄、牛乳を入れ混ぜながらとろりとなるまで煮る。火からおろし冷やす。



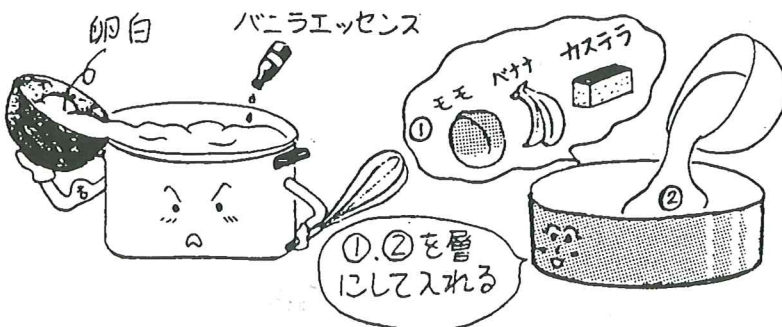
2

モモ、バナナ、カステラを1cmくらいのさいの目に切り、卵白はかたく泡立てしておく。



3

1の鍋のあら熱がとれたら、エッセンスを加え、さらに卵白を二度に分けて合わせ、型に流す。



4

固まったら型から出し、生クリーム等で飾る。



議案

1. 外部出資の増口について
2. 出資金の減口について
3. 固定資産の取得について
4. リース契約について
5. 平成24年度役員と組合の取引基準について
6. 平成24年度職員給料表の改定について
7. 職員就業規則の一部改正について
8. 定年退職者再雇用規程の一部改正について
9. 平成24年度信用供与等の限度額の設定について
10. 平成24年度営農年度クミカン取引計画に係る貸越極度額及び供給限度額の認定について
11. 平成24年度畜産担い手育成総合整備事業(再編基盤型)に係る事業計画について
12. 新規就農支援助成要領の拡充(案)について
13. (有)別海町研修牧場への資金貸付について
14. 平成23年度期末賞与の支給について
15. 平成24年度職員給与の定期昇給について

報告事項

1. 組合員加入について
2. 平成23年度12月末定期監査報告書について
3. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
4. 平成24年度貸付金利率の最高限度額について
5. 配合飼料価格情勢について
6. 石油価格情勢について
7. 平成23年度決算棚卸実査について
8. 平成24年度理事報酬額の諮問に対する答申について
9. 平成24年度2月末営農生産関連実績について
10. 平成24年度(前期)JA中春別選定種雄牛について
11. (有)別海町酪農研修牧場独身者の受入研修システムについて
12. 平成23年度畜産担い手育成総合整備事業(再編基盤型)に係る自己負担金の精算について
13. 平成23年度草地生産性向上対策事業(農協:糞尿利活用草地整備事業)に係る自己負担金の精算について
14. 固定資産の取得について
15. 固定資産の除却について

協議事項

1. 地区別組合員懇談会の意見について

JA北海道厚生連からのお知らせ(配置薬)

肥満3大条件にお悩みの方にお勧めします

- ①運動量が減る
- ②体温が下がる
- ③摂取カロリーが増える

高知県産黄金生姜・土佐一生姜にレモン果汁・黒糖を使用した商品。冷えた体がぽっかぽかになります!

500ml
1,000ml



2~5倍
に希釈

製品のお求めはお近くのJA配置薬推進員まで連絡願います。

東出 敏緒
☎0153-78-2930

乳牛改良に力をそそぐ若い酪農家

全酪連の沖縄県酪農協導入協力会による追跡調査を、3月8日～11日の日程で実施いたしました。

今回、各農協より酪農家

9人が参加して酪農情勢についての意見交換や新たな交流もでき、大変内容のある追跡調査となりました。

沖縄県の酪農情勢はかなり厳しく、調査



前には沖縄は乳価も高く、経営も安定しているのだろうと思っていまして、飼料は全て購入飼料のためコストがかかっており、経営的にはなかなか厳しい状況となっております。

北海道から導入される乳牛は、サイズと肋があり、足腰のしっかりした牛が喜ばれており、導入されたい牛は、良い牛が選定されると思われま



れた牛達はそれぞれの牧場で活躍していました。

種雄牛は、雌雄判別精液が主に好まれており、この傾向はまだ続きそうです。

また、沖縄の若い世代は、乳牛の改良にかなり力を入れていて、北海道からの導入牛は、良い牛が選定されると思われま

最後に今回の追跡調査に参加させていただき、関係機関の方々にお礼を申し上げ報告にかえさせていただきます。

2月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単価	算出基礎	支乳	前年	差		
乳脂肪分		761.761		30.76	29.64	1.12		
無脂乳固形分		480.443		42.29	40.73	1.56		
補給金		4.4797		4.48	4.84	-0.36		
計画チーズ奨励金								
乳質単価	生菌数	ランク1	2	295,985,119.2kg	3.71	3.73	-0.02	
		ランク2	0					6,912,726.1kg
		ランク3	-3					150,478.7kg
	体細胞数	ランク1	2	257,912,741.2kg				
		ランク2	1	24,637,759.1kg				
		ランク3	-2	3,797,407.7kg				
合計				81.24	78.94	2.30		

2月分乳代支払単価

項目	単価(円)/kg%	
乳脂肪分①	30円76銭	
無脂乳固形分②	42円29銭	
補給金③	4円48銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	4.04%
	農協	4.14%
無脂固形分率	全道	8.80%
	農協	8.80%
成分乳価	全道	77円53銭
①+②+③+④=⑤	農協	78円39銭
乳質乳価⑥	全道	3円71銭
	農協	3円70銭
乳代合計	全道	81円24銭
	農協	82円09銭
⑤+⑥	差異	85銭



ダルビッシュ
です

楽しい家族と一緒に

小西牧場さん家のダルビッシュくん

犬♂(バーニーズマウンテンドック)10か月

豊原地区・小西牧場さん家

★飼い始めたきっかけ

長女の美和さんがペットショップに行き一目惚れしました。

★名前の由来

康夫さん。ダルビッシュが大リーグに行くと言っていた頃だったので旬な人から名前をもらいました。

★好きなこと(もの)はなんですか？

食べ物なら全部!あと、雪が大好きで食べたり登ってはしゃいでいます。

★PR

人懐こいダルはよく人が持っているものを奪い取って辺りを散らかしていくいたずらっ子。体は大きいですがまだまだやんちゃ盛りです。

編集後記

▼つい先日、日本各地で被害をもたらした爆弾低気圧も通り過ぎ、ようやく春を迎えられそうです。ただ、日中の暖かさに油断をしがちですが、乾燥した道路での交通事故が相次いで起こっています。何かと忙しくなる季節ですが車の運転には十分に気をつけてもらいたいです。

▼さて、4月に入り新年度がスタートしました。ご入学、ご進学、おめでとうございませう。入学式も無事に終え、新しい学校や教室での一日が始まったことと思われませう。

当農協でも4人の新人が試採用され、各部署をまわりながら研修を受けております。早く仕事を覚えられるようにと一生懸命頑張っておりますので、農協に立ち寄った際には温かく応援してほしいと思います。